

令和2年度9月補正予算(案)の要点

1 予算規模

(単位:百万円, %)

		R2	R元	対前年度 伸 率
一般会計 予算規模	補正前の額	903,517	827,373	+ 9.2
	9月補正額	23,393	7,853	+ 197.9
	補正後の額	926,910	835,226	+ 11.0

2 歳入の状況

地方交付税	530百万円
分担金及び負担金	14百万円
国庫支出金	19,096百万円
繰入金	176百万円
諸収入	48百万円
県債	3,529百万円
合計	23,393百万円

令和2年度9月補正予算(案)の主な内容

新型コロナウイルス感染症に係る緊急対策

○文化芸術公演等助成事業 20百万円

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、中止した文化芸術の公演、展示会等の開催等を支援することにより、県民による文化芸術活動の発表の場及び鑑賞機会を確保

○県内スポーツ合宿促進事業 20百万円

新型コロナウイルス感染症の影響により、県外からのスポーツ合宿が減少していることから、県内スポーツ団体による県内合宿の宿泊費を助成し、県内でのスポーツ合宿を促進

○ウィズコロナ地域活動サポート事業 11百万円

新型コロナウイルス感染症の影響により生じている地域課題の解決に向けて、NPO法人等が取り組む「新しい生活様式」も取り入れた地域貢献活動に対して必要な経費を支援

○地域公共交通維持特別対策事業 324百万円

新型コロナウイルス感染症拡大により、利用者が大幅に減少する中、事業継続に努めている路線バス事業者及び航路事業者に対し、引き続き運行(航)継続がなされるよう支援等を実施

○肥薩おれんじ鉄道感染症拡大防止対策運行継続事業 248百万円

県民生活を支える移動手段を確保するため、新型コロナウイルス感染症防止対策として、車内の密度を上げないよう配慮した運行体制を維持する肥薩おれんじ鉄道の取組を支援

○伝統的工芸品産業緊急対策支援事業 27百万円

新型コロナウイルス感染症の影響により売上の減少等が生じている伝統的工芸品製造事業者の需要拡大など、産地組合等が行う取組を支援し、県内伝統的工芸品産業の振興を支援

○鹿児島県本格焼酎需要回復・消費拡大キャンペーン事業 83百万円

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている本県の本格焼酎業界の需要回復を図るために、焼酎業界と連携して「鹿児島県本格焼酎需要回復・消費拡大キャンペーン」を実施

○観光かごしま回復事業 771百万円

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う、かごしま国体・かごしま大会の延期等による観光客の減少に苦しむ観光事業者を支援するため、旅行商品の割引助成や、事業者が自ら行う誘客の取組に対する助成等を実施

○かごしま材による「新しい生活様式」創造事業 30百万円

かごしま材を利用して創る「新しい生活様式」に対応した空間整備に必要な支援を通じて、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を講じるとともに、県産材需要の回復を促進

○新型コロナウイルス感染症対応医療従事者支援事業 640百万円

新型コロナウイルス感染症に係る医療提供体制を確保するため、新型コロナウイルス感染症患者等の診療等に携わる医療従事者に特殊勤務手当（危険手当）を支給する医療機関に対して、その支給に係る経費を助成

○新しい生活様式に対応するための感染防止対策支援事業 2,986百万円

新型コロナウイルス感染症に係る基本的な感染対策を継続しながら、「新しい生活様式」に対応するため、不特定多数の顧客等と接触する機会の多い中小企業、個人事業者等が実施する感染防止対策について支援

○アフターコロナ対応産業支援情報基盤整備事業 19百万円

事業者の様々な相談等に対応する商工会、商工会議所等の支援機関に対して、「新しい生活様式」に対応したオンライン相談・支援に係る機器等の整備を支援

○「コロナに負けんど！」新製品開発等支援事業 628百万円

新型コロナウイルス感染症により影響を受けている県内製造業者等の企業利益の回復等を図るため、新しい生活様式を踏まえた新製品の開発・新たな販路開拓や業務の効率化のための取組を支援

○研究・製品開発支援機能強化事業 517百万円

新型コロナウイルス感染症により影響を受けている県内企業の製品開発・品質検査を支援するため、工業技術センター内に県内ものづくり企業が必要とする評価・分析機器等を導入

○ポストコロナ農業生産体制革新プログラム事業 784百万円

新型コロナウイルス感染症の影響により需要低下等による収入減などの影響を受けた茶や花きなどの需要喚起や、ポストコロナを前提とした新たな生産・販売体制の構築に向けた先進的な取組を支援

○かごしまの^{あした}未来を創る^{げんぱびと}現場人応援事業 17百万円

新型コロナウイルス感染症の影響によりやむなく失業又は就職できない方の生活を守るため、建設業が「雇用の受け皿」となるための取組を支援

○学校における修学旅行対策 149百万円

県内で修学旅行を行う公立・私立学校に対し、新型コロナウイルス感染症防止対策として必要な貸切バスの増便に係る経費や修学旅行の行先を県内に変更することに伴う企画料について補助を実施

災害復旧対策

○災害復旧事業等

8,964百万円

令和2年7月豪雨等により被害を受けた道路、河川、林地、県有施設等の復旧等を実施

○災害救助費

161百万円

令和2年7月豪雨に係る災害救助法に基づく応急救助に係る経費を交付、被災者への災害弔慰金、住家災害見舞金の支給

その他の事業

○総合体育館基本構想策定事業

12百万円

- ・ 新たな総合体育館の整備に向けて、外部有識者からの意見を聴取するために「総合体育館基本構想検討委員会（仮称）」を設置し、具体的な施設の機能や規模・構成及びそれらを踏まえた整備予定地の検討を実施
- ・ 「総合体育館基本構想検討委員会（仮称）」における検討に資するため、スポーツ利用を中心として、その他コンサート等の利用についての全体的な需要予測調査を実施

○老人福祉施設等整備事業

39百万円

高齢者施設等が災害による停電時にも電力を確保し、施設機能を維持できるよう、非常用自家発電設備の整備に要する経費を助成

○自衛防疫強化総合対策事業

430百万円

家畜伝染病の侵入を防止するため、国の消費・安全対策交付金を活用して、畜舎・堆肥舎等の防鳥ネット等の整備に要する経費を助成

○原子力防災対策事業

250百万円

原子力災害時において、被災情報を瞬時に取得し、救護活動等の対応を可能とするとともに、住民の円滑な避難を可能とするため、原子力災害時住民避難支援・円滑化システムの開発を実施

○鹿児島市南部地区特別支援学校施設整備事業

1,048百万円

狭隘化が著しい桜丘養護学校について、県農業試験場跡地への移転整備を実施